

2016年11月14日

## 世界糖尿病デー ポスターコンクール 入賞作品決定

世界糖尿病デー実行委員会（日本糖尿病学会・日本糖尿病協会）は、11月14日の世界糖尿病デーを広く国民に周知する目的で、糖尿病啓発をテーマとするポスターを募集しました。本年は19作品の応募があり、栃木県の薄久保春菜さんの作品が最優秀賞に選ばれました。作品は、世界糖尿病関連のイベントなどで使用されます。



### 【最優秀賞】

宇都宮協立診療所（栃木県）職員  
薄久保春菜さんの作品

### 【世界糖尿病デー ポスターコンクール】

目的：糖尿病の予防・治療の啓発および世界糖尿病デーの認知向上

ポスターの内容：世界糖尿病デーシンボルマークの「ブルーサークル」を組み入れて、糖尿病の正しい理解や治療への意識付けを促すことができるもの

募集期間：9月15日～10月14日

告知方法：日本糖尿病協会協会誌「月刊糖尿病ライフさかえ」、世界糖尿病デーHP、  
公募ガイド

応募総数：19作品（15人）

応募者の属性：年齢／24～61才、性別／男性2、女性13

### 【入賞者コメント】

糖尿病とともに歩む患者さんにやさしく寄り添うイメージを表すため、ハートでブルーサークルを描いてみました。糖尿病は長くつきあう病気なので、1人で抱え込まず、人に頼ったり頼られたりして、うまく糖尿病とお付き合いしてほしいと思います。